

令和8年度

地域活性化

総合計画費:332万円

企画課

町の最上位計画である第7次総合計画が令和8年度末で終期を迎えるため、庁舎内ワーキンググループや住民ワークショップを通じて広く意見を伺いながら第8次総合計画を策定します。

移住定住促進事業:6,353万円

企画課

移住・定住者に対する支援やイベントへの参加により、町内への移住定住を促進し、緩やかな人口減少を目指します。

また、二地域居住者に対する支援を行うことで、関係人口を増やし、まちの課題解決への糸口を探りながら移住者の増加を図ります。

商工振興費:6,944万円

企画課

町内の商工振興を目的とし、商工会への交付金や店舗改修・新規創業への補助、企業の設備投資などを支援するとともに、特定地域づくり事業協同組合の運営を支援し、安定した雇用の創出を図ります。

また地域おこし協力隊を配置し、駅前周辺の課題解決やにぎわい創出を図ります。

国際交流事業:188万円

企画課

姉妹都市である大韓民国江原道楊口郡へ職員の長期派遣やスポーツ交流(訪問団の受入れ)を実施することで、他国の文化や制度を知り、人材育成や地域間の交流を深めます。

ふるさと基金費:7,358万円

総務課

智頭町への「ふるさと納税」寄付者を増やし、財源の確保に取り組むとともに、返礼品の新規開拓に努めます。

おせっかい奨学パッケージ推進事業:1,485万円

企画課

町外の高校や大学などで学ぶ智頭町出身の子どもたちを町ぐるみで支援し、子どもたちの学びの機会と地元への愛着を創出します。奨学金ローン返済への補助のほか、インターンプロジェクトにより、地元就職したい奨学生へ支援を行います。

地方創生推進事業:3,462万円

企画課

国のデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、第2期智頭町総合戦略に盛り込んだ重点施策を着実に実行していきます。

「スタートアップしやすいまち」を目指した、多世代・多業種融合型オープンイノベーション推進事業

起業や新分野進出の機会を提供するため、中間支援組織「CHIPs」に対し運営費を支援し、スタートアップから開業後の伴走支援などをワンストップで行います。

インバウンド誘致で切り拓く麒麟のまち圏域の未来創造事業

インバウンド誘致のために必要な環境整備を行うとともに、智頭町の風物詩である季節のイベントのレベルアップを図ります。

一般会計の主な事業

福祉・子育て・教育

子育て支援センター:697万円

教育課

出生率の低下に伴い、利用者数が減少している子育て支援センターをちづ保育園内に移転し、保育園と連携しながら子育て支援へ繋がります。

事務局費:8,454万円

教育課

各団体との連携、補助等を行い、円滑な教育活動の推進を図ります。令和2年度に整備した小・中学生1人1台のタブレット端末について、令和8年度に更新します。

スクールバス運行管理事業:5,904万円

教育課

小学校、中学校及び保育園に通う児童生徒園児の利便性向上、安全確保に努めるとともに、保護者の負担軽減を図ります。

国際交流事業:365万円

教育課

姉妹都市である大韓民国江原道楊口郡と中学生を中心とした青少年交流事業を実施し、友情と友好を深め親善を図ります。令和8年度は楊口郡中学生が智頭町を訪問します。

健康教育事業:206万円

福祉課

生活習慣病などの予防や改善のため、各種健康教室・予防教室を開催します。令和8年度は、特にフレイル予防の取組として智頭病院や関係団体と連携し、口腔・栄養に関する教室を充実させます。

各種予防事業:4,948万円

福祉課

疾病罹患の予防、罹患時の重症化予防、社会的蔓延防止のため予防接種にかかる費用助成を行います。

わが家で子育て応援給付金:121万円

教育課

生後8週～1歳までのお子さんを自宅で育児する家庭を支援します。祖父母による育児でも可。(月額3万円/人)

その他福祉関係の主な事業

福祉課・福祉事務所

・社会福祉総務費	1億 968万円
・障がい者福祉費	3億3,556万円
・特別医療費	4,746万円
・生活保護費	1億 696万円
・重層的支援体制整備事業(介護)	4,061万円

インフラ・防災

防災費:9,947万円

総務課

防災行政無線の操作卓を更新するとともにJアラート(全国瞬時警報システム)受信機の高機能化を図ることで、防災力向上に努めます。

安全安心なまちづくり推進事業:787万円

地域整備課

木造住宅が多数を占める本町において、耐震診断(無料)や設計・改修にかかる費用を助成することで、住民の安全・安心な住環境整備を図っていきます。

道路維持事業:1,787万円

地域整備課

社会資本整備総合交付金事業:9,288万円

緊急自然災害防止対策事業:2,158万円

道路メンテナンス補助事業:9,481万円

町道や橋梁の整備・修繕・点検を行い、安全安心なインフラ整備を進めます。

共助交通運行事業:7,473万円

企画課

令和5年度に運行開始したAI乗合タクシー「のりりん」が「持続可能な交通体系」として維持し続けることができよう、適切な運行管理に取り組んでいきます。

除雪事業:1,859万円

地域整備課

町道等の除雪作業を実施し、降雪時通行の安全確保に努めます。また、近年の大雪に対応するため、集落に貸与する小型歩道除雪機を5台確保します。

地籍調査事業:2億2,100万円

地籍調査課

継続11計画区(三吉、大呂、中原、福原、西野)、新規3計画区(埴師、西野、駒帰)、以上計14計画区の調査を行います。ご協力をお願いします。

農業・林業

林業事業者等支援事業:6,753万円

山村再生課

林業事業者の収益性向上及び林業労働安全を確保することで、持続可能な林業経営の確立に繋げるとともに森林の持つ公益的機能の高度な発揮を目指します。

*マルチフォレスター派遣体制強化を行い、林業事業者への派遣体制構築を図ります。

※マルチフォレスターとは…多様な技能を有する林業人材

林道維持管理事業:1,537万円

地域整備課

県営林道事業:2,528万円

公共林道事業:1,310万円

林道利用者の安全確保と利便性の向上を図るとともに、町の基幹産業である林業の振興を目的に林道の整備・維持管理を行います。

森づくり作業道整備事業:2,466万円

山村再生課

森林作業道開設に係る経費、搬出道の維持改良経費を支援し、素材生産性の向上、素材生産コストの低減を図り、森林の適切な管理と森林資源の有効利用に繋がります。

鳥獣等被害防止事業:1,842万円

山村再生課

人里に出没するニホンジカやイノシシ等の有害鳥獣による農林業への被害を防ぐため、柵や檻を設置する費用の補助や猟友会への支援を行います。

地域おこし協力隊を配置し、有害獣の捕獲・食肉利用の促進をはじめジビエを切り口にした地域ブランド化・関連ビジネスの創出まで総合的な対策による地域づくりの推進を図ります。